希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班
〒100－8051（住所不要）毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災した皆さんに役立つ情報や応援メッセージをお待ちしています。「ここにいます」「さがしています」「がんばろう」への投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号（あればメールアドレスも）を明記してください。

ここにいます

＜宮城県＞
★佐藤盛悦さん(69)＝気仙沼市松崎片浜（松岩公民館）自宅近くの高台への急な坂道を必死で登り、間一髪で助かりました。同じ松崎地区に住む友人の伊東正輝さんの安否が分かりません。30年間一緒に遠洋漁業の船に乗り、1年間ずっと一緒だったこともあります。船を降りた後も、親戚同様の付き合いをしてきました。もう一度会いたいです。

佐藤盛悦さん

★千葉カナメさん(77)＝南三陸町志津川助作（志津川中）東京が横浜に住んでいる妹の佐々木カチコへ。私は足が悪く、1人ではとても津波から逃げられなかったと思いますが、近所の方が車に乗せてくださったおかげで助かりました。夫の光雄も手を皿だらけにしながらがけを登って、無事でした。

千葉カナメさん

★二宮景記さん(39)＝亘理町上中野地 山形で仕事をしていたときに地震に遭い、自分は無事でしたが、山元町山寺の実家は1階がめちゃくちゃに壊れてしまいました。母章子は3月26日、1階から遺体で見つかりました。父一男(71)の行方が心配でなりません。

さがしています

＜宮城県＞
☆気仙沼市仲町の小山次男さんとご家族へ 35年来の友人という横浜市の藤田秀実さん(63)、妻の徳子さん(61)が心配しています。携帯（080・1060・0879）に電話ください。

☆七ケ浜町の漁業、梅津静弥さん(68)へ 神奈川県綾瀬市の関谷徹さん(68)が自宅（0467・67・5100）で電話を待っています。2人は神奈川大電気工学科で同級生でした。「同級の嶋田隆治さんも連絡を待っています」

☆岩沼市の高林寺住職、牧野秀一さんへ 東京都八王子市の齋由貴子さん(57)が連絡を求めています。「高林寺には夫の両親の墓があります。どうなっているのか心配です」

☆仙台市若林区遠見塚1の岩佐みよしさん(77)へ 韓国・光州中央小学校の同級生、北九州市小倉北区の松隈玲子さん(77)が無事を祈っています。1945年8月に引き揚げて以来、ずっと連絡し合ってきました。「ご主人は輝雄さんといいます。同級生数人に聞きましたが、行方がわかりません。希望新聞のファクス（03・3212・5177）に連絡ください」

☆石巻市門脇の松岡霞枝（よしえ）さん(73)へ 中学校の同級生、静岡市の佐藤みつ江さん(73)が案じています。「被害が大きかった石巻港近くで1人暮らしでした。自宅（054・281・7927）に連絡ください」

☆南三陸町の千葉恒子さん(60代)へ 青森県五所川原市の野崎秋子さん(60)が自宅で連絡を待っています。2人は元小学校教諭で、30年来の友人です。

＜福島県＞
☆いわき市の中川紀子（みちこ）さん(69)へ 北九州市小倉南区の永田秀子さん(69)が自宅（0935・9635・6590）で情報を待っています。2人は津田塾大で同級生でした。

☆浪江町川添南上ノ原、伊藤正吉さん一家（妻、長女との3人暮らし）と隣組のみなさんへ 伊藤さんの隣に住んでいた延城百合子さん(48)が心配しています。原発事故で避難指示が出て、延城さんは家族と大阪市平野区の市営住宅に避難しています。「孫同様に可愛がってもらった長女徳子も長男啓和も心配しています。携帯（090・2959・3251）に連絡ください」

みつかりました

▽3日に掲載した岩手県大船渡市三陸町の杮木澤（はのきざわ）光毅さんから、杮木澤さんを捜していた東京都葛飾区の井上禎男さんに「新聞を見た知人に連絡をもらった。家族も自宅も無事です」と電話がありました。

▽3月28日に掲載した宮城県石巻市の青木靖子さんからは、捜していた北海道登別市の桶範子さんに2日、「一家4人自宅で無事です」と電話がありました。救援物資がやっと届くようになったそうです。桶さんは「大変だろうが笑い声も聞け、安心しました」と喜んでいました。

▽3月31日に載った、岩手県大船渡市の鎌田芳勝さん一家も元気でした。

捜していた山形県高畠町の高橋治兵衛さんは、やっと電話で話すことができたそうです。鎌田さんは養殖の作業所や船が流されましたが、自宅の被害は少なく、家で暮らしています。

高橋さんは「食糧など不足しているようなので、ぜひ送りたい」と話しています。

ツイッターでも随時発信

ツイッター（@mainichi_kibou）でも、被災した皆さんへのサポート情報や、各地の支援の動きを随時発信しています。これまでのツイートはこちらで検索できます。
http://bit.ly/frO91P

がんばろう

●ファッションデザイナーのコシノヒロコさん(74)

報道を通じて被災地の様子に接するたびに、胸を痛めています。親を捜す子、妻の行方を尋ねる夫。その姿に改めて命や家族の絆の尊さを強く感じています。

被災者の方々のために何かできないかと考え、3月下旬に予定していた秋冬コレクションの発表を延期して、その費用を義援金として寄付することにしました。精魂込めて作り上げたコレクションはデザイナーの「命」。でも、今はもっと大事なことがあると思うからです。

東北地方にある直営3店舗は、震災の影響で一時閉店を余儀なくされています。取引がある縫製工場や小売店も被災したり、停電のために今後の見通しがたたないところが数多くあります。ビジネス的に大きな打撃ですが、立ち止まるわけにはいきません。現在、売り上げを被災地に寄付するチャリティー商品を計画中です。夢と美を届けるデザイナーとして、できることを精いっぱいやっていきたいと思います。

●地震が起きて数日間、できることはないかと考えていました。大阪で揺れはほとんど感じなかったけれど、同級生も心配して落ち着きがありませんでした。そこで生徒会が呼びかけて、校内や街頭で募金を募りました。約200万円も集まり、みんな同じ気持ちだったんだ、とうれしくなりました。お金は毎日新聞の社会事業団に送りました。

不安に過ごしている同世代の子たちに少しでも安心してもらえたら、うれしいです。これからも何かできることはないか考えていきたいです＝堺市美原区、清教学園高等学校2年、小森一葉さん(16)

サポート情報
～東日本大震災～

3日現在

給水

3日午前8時現在、8県の約20万戸で断水中。主な内訳は、岩手県4万戸▽宮城県9万4000戸▽福島県3万戸▽茨城県2万6000戸▽千葉県5900戸。復旧状況や給水に関する主な自治体の窓口は以下の通り。給水を受けるにはポリタンクなど容器の持参が必要。

＜岩手県▽宮古市☎0193・63・1115▽大船渡市☎0192・27・3111

＜宮城県▽仙台市☎022・748・1111▽気仙沼市☎0226・23・9900▽石巻市と東松島市（石巻地方広域水道企業団）☎0225・95・6711▽多賀城市☎022・368・1141▽名取市☎022・384・2111▽松島町☎022・354・5701▽亘理町☎0223・34・1111▽七ケ浜町☎022・357・7456▽山元町☎0223・37・1120

＜福島県▽相馬市と新地町（相馬地方広域水道企業団災害対策本部）☎0244・35・1020▽いわき市☎0246・22・9310

＜茨城県▽神栖市☎0299・90・1164▽鹿嶋市☎0299・82・2911▽潮来市☎0299・63・1111

＜千葉県▽香取市☎0478・55・8384

給油

被害が大きかった地域を中心に、電話で営業が確認できた給油所は次の通り。終了時間のない給油所は、在庫がなくなり次第終了。

＜岩手県▽◆住田町▽出光＝世田米バイパス（☎0192・46・2483）7～19時半◆宮古市（局番0193）▽出光＝106号宮古（☎64・5045）7～21時▽津軽石（☎67・2668）8時半～日没▽摂待（☎87・5134）7～18時▽コスモ＝千徳（☎62・5400）7～19時▽エネオス＝千徳（☎62・2809）8～19時▽Dr・Drive宮古バイパス（☎62・9847）7～25時ごろ▽宮古黒森（☎63・1891）8～19時▽佐原（☎63・1101）7～18時▽茂市（☎72・2551）7～17時◆大船渡市▽エネオス＝盛（☎0192・26・3458）7～18時半ごろ◆洋野町（局番0194）▽出光＝大野（☎77・2548）7～19時半▽種市（☎65・2455）7～20時半▽種市平内（☎65・3211）7～20時半▽洋野（☎65・4545）6時半～20時▽コスモ＝井河種市（☎65・4548）7～20時▽種市（☎65・2527）7～20時▽帯島（☎77・5630）6時～日没▽久戸大野（☎77・3610）6時～日没▽大野南（☎77・2244）7時～日没◆一関市（局番0191）▽出光＝一関青葉（☎23・2324）7時半～20時▽一ノ関バイパス（☎24・2622）7時40分～17時▽げいびバイパス（☎47・3318）7～19時◆山田町▽出光＝45号線船越（☎0193・84・2846）7～18時◆岩泉町（局番0194）▽出光＝岩泉（☎22・3255）7～20時▽昭和シェル＝岩泉バイパス（☎22・3220）7～19時◆田野畑村（局番0194）▽出光＝45号線田野畑（☎34・2016）7～19時▽田野畑南（☎32・2131）7時半～19時半◆久慈市（局番0194）▽出光＝侍浜（☎58・2101）7時～日没▽久慈（☎52・1731）7～21時▽コスモ＝霜畑（☎75・2018）7～19時半▽大川目（☎55・3339）7～20時▽久慈駅前（☎53・2303）8～19時半▽久慈SC－SS（☎61・3050）7～20時▽エネオス＝新中の橋（☎52・3800）7～20時▽久慈（☎55・2201）7～20時▽侍浜（☎58・2211）8～18時＜宮城県▽◆仙台市若林区（局番022）▽出光＝仙台産業道路東インター（☎288・8831）8～17時▽エネオス＝Dr・Drive仙台卸町（☎284・3736）8時半～▽昭和シェル＝グッドハート仙台中倉（☎788・1240）9～13時ごろ◆同市宮城野区▽出光＝仙台東部（☎259・1745）9～17時（8時から整理券配布）▽45号仙台扇町（☎782・0844）7～23時▽エネオス＝Dr・Drive仙台福室（☎259・6515）8～19時▽仙台港（☎786・8338）9～16時半ごろ▽コスモ＝セルフステーション新仙台（☎258・0247）8～17時◆岩沼市▽出光＝セルフ岩沼バイパス（☎0223・22・3133）9～14時◆角田市（局番0224）▽出光＝セルフ角田（☎63・5592）7～18時▽エネオス＝角田（☎63・2017）8～17時半▽角田バイパス（☎62・2383）7～18時◆気仙沼市（局番0226）▽コスモ＝長磯（☎27・2113）9～17時▽昭和シェル＝松川（☎23・1613）7～19時ごろ▽エネオス＝45号気仙沼バイパス（☎22・9702）8～18時◆塩釜市（局番0222）▽エネオス＝上の原（☎367・5331）7時～◆名取市（局番0222）▽エネオス＝ミヤセキ名取（☎384・2383）7～20時▽コスモ＝名取砂金（☎382・3228）13時～▽名取西（☎383・6061）8時半～15時（6時から整理券配布）▽R4岩沼（☎324・1000）8～24時◆登米市▽エネオス＝津山（☎0225・68・2409）朝に整理券約100枚発行▽中田（☎0220・34・2710）午後～◆亘理町▽昭和シェル＝亘理ルート6（☎0223・34・2906）7時～◆松島町▽コスモ＝松島（☎022・353・2661）営業時間は未定

＜福島県▽◆いわき市（局番0246）▽出光＝ユーズダイナー四倉（☎32・3330）7時半～20時▽6号いわきバイパス（☎58・5750）8～18時▽いわき平（☎25・8661）営業時間未定▽いわき中央インター（☎36・7237）8～17時▽昭和シェル＝セルフ小名浜（☎54・1211）8～19時ごろ▽鹿島（☎46・2151）9～17時ごろ▽前原（☎83・0388）ガソリンの残量次第で営業▽湯本インター（☎43・6460）9時～▽エネオス＝平正内町店（☎23・2460）9時ごろ～▽Dr・Drive いわきニュータウン店（☎29・3344）9時ごろ～▽小名浜花畑店（☎54・5433）8時ごろ～▽いわき湯本インター店（☎44・1613）6時～▽勿来インター店（☎65・3964）8時ごろ～◆相馬市（局番0244）▽出光＝相馬（☎36・2622）営業時間未定▽松川浦（☎38・7312）6時半～18時▽コスモ＝相馬川沼（☎36・6668）8時～▽昭和シェル＝グッドハート相馬セントラル（☎36・1353）6時～◆南相馬市（局番0244）▽昭和シェル＝鹿島北（☎46・2154）9時～

津波で自宅が全壊し、第1次集団避難で宮城県栗原市に避難する木下巧大君（手前）。「友達と一緒だからさみしくないよ。でも絶対に、この町に帰ってきたい」と移動のバスの中で話した＝宮城県南三陸町で3日、幾島健太郎撮影

医療

＜岩手県▽県立大船渡は救急のみ。県立釜石は外来診療を開始。検査に制限がある。

＜宮城県▽◆仙台市市急患センター（若林区）は内科、小児科、外科（19時15分～23時）◆仙台市外 石巻赤十字は救急の重症のみ▽気仙沼市立は内科、脳神経外科を除き通常診療

＜福島県▽問い合わせは県地域医療課☎024・521・7221

＜茨城県▽救急医療情報システムで病院案内☎029・241・4199

住宅

■仮設住宅

仮設住宅の入居を募集している自治体と受付場所、問い合わせ電話番号、受け入れ戸数は次の通り。

＜岩手県▽◆宮古市市役所、避難所☎0193・62・2111、362戸◆久慈市 市役所☎0194・52・2120、30戸◆陸前高田市 市仮庁舎、各町地区本部☎090・1607・4387、260戸◆釜石市市仮庁舎、避難所☎0193・23・2420、285戸◆岩泉町 町役場、避難所☎080・1375・38865、84戸

＜宮城県▽◆仙台市8日以降、避難所で説明会☎0120・055・150、233戸◆石巻市 市役所、支所、避難所☎0225・95・1111、337戸◆塩釜市 市役所☎022・364・1131、100戸◆気仙沼市 今週以降、避難所で説明会☎0226・22・6600、266戸◆名取市 避難所で説明会☎022・384・2111、202戸◆多賀城市 市役所☎022・368・1141、6戸◆岩沼市 5～7日避難所、8～15日市役所☎0223・22・1111、262戸◆東松島市 18日まで市役所、支所☎0225・82・1111、262戸◆亘理町 5日まで町役場☎0223・34・0512、196戸◆山元町 10日まで町役場、避難所☎090・8786・5942、178戸◆女川町 災害対策本部☎0225・54・3131、97戸

＜福島県▽◆相馬市避難所で希望調査☎0244・37・2148、60戸◆国見町 災害対策本部☎024・585・5520、43戸

＜茨城県▽◆北茨城市22日まで市役所☎0293・43・1111、10戸

＜千葉県▽◆旭市 市役所☎0479・62・5895、200戸

商業施設

＜宮古市魚菜市場▽4日は7～17時、海産物店、青果店など約30店で営業。☎0193・62・1521

＜松島さかな市場▽4日は10～16時、マグロの刺し身、ワカメ、スルメなどを販売。☎0120・50・2318

＜さくら野百貨店仙台店▽5日から営業を再開。10～18時半。4日は近くの仙台東洋ビルの仮設売り場で営業。4階で食料品、肌着など。☎0222・261・6111

＜みやぎ生活協同組合▽4日は43店が営業。アイトピア▽石巻渡波▽石巻大橋（以上、石巻市）▽閖上（名取市）▽白石（白石市）が休業。

＜コープふくしま▽4日は全11店で営業。うち、笹谷（福島市）▽保原（伊達市）▽国見（国見町）は一部のみ営業。

＜ヤル☎0120・330・712または☎03・3556・5147（日曜・祝日をのぞく10～17時）。

■主な問い合わせ先■

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120・801・471
宮城県警 022・221・2000
福島県警 0120・510・186

●ライフラインなど
NTT災害用伝言ダイヤル 171
東北電力 0120・175・366

●医療
＜放射線被ばく相談＞
▽文部科学省健康相談ホットライン 0120・755・199（9～21時）
▽放射線医学総合研究所相談窓口 090・5582・3521▽090・4836・9386▽080・2078・3308など計6回線で対応（9～21時）
＜人工透析＞
▽岩手県 人工透析相談窓口 019・629・5471
▽宮城県 仙台社会保険病院 022・275・3111（かかりつけ医が対応していない場合のみ）
▽福島県 県地域医療課窓口 024・521・7221
＜その他＞
日本医師会 03・3946・2121
日本糖尿病協会 0120・151・721
てんかん支援ホットライン 054・245・5446
アレルギー支援ネットワーク 052・485・5208

●生活支援
日弁連電話相談 0120・366・556（平日10～15時）
あしなが育英会 0120・77・8565（遺児らに特別奨学一時金を支給）
心の相談緊急電話 0120・111・916（13～22時。日本臨床心理士会など）
いのちの電話震災ダイヤル 0120・556・189（4月9日まで毎日8～22時）
チャイルドライン支援センター 0120・99・7777（月～土16～21時）
多文化共生マネージャー全国協議会 ▽英語 080・3503・9306（他に中国語、スペイン語などの窓口あり）
＜視聴覚障害者向け＞
「全日本ろうあ連盟」や「全国盲ろう者協会」がウェブサイトで支援情報などを提供。

●省庁
行政相談（東北管区行政評価局）0120・511・556
（茨城行政評価事務所）0120・188・571
金融相談（東北財務局） 022・721・7078
農林水産業の被害相談（農水省）0120・355・567

●金融機関など
岩手銀行 0120・064・626
七十七銀行 0120・78・1177
東邦銀行 0120・104・157
ゆうちょ銀行 0120・108・420
東北労働金庫 022・723・1111
住宅金融支援機構 0120・086・353
日本政策金融公庫 0120・154・505
そんがいほけん相談室（日本損保協会）0120・107・808または03・3255・1306
地震保険契約会社照会センター0120・501・331
生命保険相談所（生保協会） 0120・226・026

●交通機関
JR東日本 050・2016・1600
JAL（国内線） 0570・025・071
ANA（国内線） 0570・029・222

HPで避難者名簿

岩手、宮城、福島の3県はホームページ（HP）で、各県内の避難者名簿を公表している。他県に避難した住民も一部掲載している。宮城県は「避難者情報ダイヤル」（☎022・211・3430）で問い合わせに対応。福島県も「避難所入所者情報センター」（☎024・521・5543～4）で対応している。

×

宮城、福島の両県警は相談が寄せられた行方不明者の一覧をHPで掲載中。岩手県警を含む3県警は、見つかった遺体に関する情報もHPで掲載している。

移転した役所と連絡先

＜岩手県＞
▽陸前高田市 市学校給食センター北側仮庁舎 ☎0192・59・2111
▽釜石市 市教育センター☎0193・23・2420
▽大槌町 町中央公民館 ☎080・1851・4911

＜宮城県＞
▽女川町 女川第二小学校☎0225・54・3261
▽南三陸町 町総合体育館ベイサイドアリーナ ☎0226・47・1131

＜福島県＞
▽広野町 小野町民体育館☎0247・72・6246
▽楢葉町 会津美里町本郷庁舎 ☎0242・56・2155
▽富岡町 ビッグパレットふくしま ☎024・946・8813
▽川内村 ビッグパレットふくしま ☎024・946・8828
▽大熊町 田村市総合体育館（4日まで）☎0247・82・1549
※5日から会津若松市役所追手町第2庁舎
▽双葉町 埼玉県加須市・旧県立騎西高 ☎0480・73・6880
▽浪江町 二本松市役所東和支所 ☎0243・46・4736～9
▽葛尾村 会津坂下町・川西公民館 ☎0242・83・2651

■補修・再建相談

岩手、宮城、福島各県の建築士事務所協会は被災住宅の修復、概算費用に関する無料相談窓口を設けている。岩手☎019・651・0781▽宮城☎022・223・7330▽福島☎024・521・4033（いずれも平日のみ）。

国土交通省も住宅の補修・再建に関する全般的な相談に応じる窓口を設けている。専門の検査員が現地で住宅の無料診断なども行う。フリーダイヤル☎0120・330・712または☎03・3556・5147（日曜・祝日をのぞく10～17時）。

希望新聞

避難生活の支えに

食事は元気の源

山田 料理人が腕前発揮

避難所で料理の腕を振るう藤田重幸さん（左）＝岩手県山田町で2日

岩手県大槌町の観光ホテルの調理師が、自身も被災者として暮らす山田町の避難所で、料理の腕を発揮して避難者を喜ばせている。三陸の海の幸をさばいてきた刺し身包丁を「おもちゃのように感じる」という家庭用の包丁に持ち替え、野菜を中心とした家庭料理を作る。生活再建を願う被災者の元気の源になっている。

山田町大沢の藤田重幸さん(48)。20歳のころ調理師免許を取り、すし店経営を経て1年前からホテルに勤務し、地魚の刺し身やすしを主に担当した。

津波でホテルは2階まで水につかり、当日休みだった藤田さんは愛用の調理道具を流された。自宅も浸水した。避難した山間部の町立生活改善センターには調理室がありガス、水道とも使えた。被災者は当番制で約60人分の朝夕食の自炊を始めた。

支援物資が頼りで、材料は限られる。砂糖がなかったためリンゴの千切りで、きんぴらごぼうに甘みを付けるなど一工夫。濃い味付けは控え、お年寄りが毎日安心して食べられるよう心がけているという。

ホテルは営業ができない状態で、先は見えないが藤田さんは「料理で他の被災者が元気になるならうれしい。食材をくれた人たちにはいつか必ず恩返しをしたい」と話している。【熊谷豪、写真も】

句や歌に思いぶつけ

大槌

「避難所の朝は黙とう名残雪」「見下ろせば残がいの海広がりて」「裏山に咲く一輪の木瓜」

津波で家を流された岩手県大槌町新港町の小国チヱ子さん(63)は町立安渡小学校体育館に夫(65)、長女(35)とともに避難し、短歌、俳句を作ることを自らの支えにしながら過ごしている。

小国さんは、作歌歴6年。毎日新聞岩手面の文芸欄でも「常連」的な存在だ。愛犬と大槌川河口付近を散歩している時に地震が起きた。経験したことのない激しい揺れに「津波が来る」と直感し、家に逃げ帰った。取りあえずの貴重品などを持ち出し、サンダル履きで犬を連れて高台に避難した。自宅が流されるのを見るのが怖くて、顔をそむけていたという。夫も先に避難し、漁協に勤める長女も無事だった。

小学校には家を失った300余人が暮らす。毎朝、校庭に出て犠牲者に黙とうをささげる。体育館で家族3人が肩を寄せ合い、寒さをしのぐ。亡くなった友人、自らの将来のことを思うと眠れない。

「眠れずに夫の寝息を聞きながら星空見上げ朝をむかえぬ」

避難所では、歌や俳句を紙片に書き留めている。はがきでの投稿も始めた。当面は仮設住宅に入れるのを待っているという。

「句や歌は思いをぶつけられる。避難所でもずっと詠んでいきたい」と話している。【鬼山親芳、写真も】

歌や句を励みに避難所暮らしを続ける小国チヱ子さん（右）＝岩手県大槌町の町立安渡小学校体育館で3日

仙台フィルハーモニー管弦楽団 招きコンサート

本拠地被災し活動休止

「東北応援」 東京で21日

東京在住のバイオリニスト、徳永二男さん＝写真＝ら音楽家たちが、東日本大震災で活動休止を余儀なくされた仙台フィルハーモニー管弦楽団を招き21日、東京・サントリーホールで「東北応援チャリティ・コンサート～仙台フィルとともに～」を開く。同フィルが今後計画している「復興コンサート」の活動資金などに充てるという。

同フィルは仙台市を本拠地にしていたが、演奏会場が被災したり避難所になるなど、演奏活動ができなくなり、無事だった団員は被災地でボランティア活動に力を注いでいた。徳永さんらは「被災者の方に何かしたいし、仙台フィルも助けたい。被災地に音楽を届けることに目的を定めたチャリティーをしたい」とコンサートを企画。収益の半分を復興コンサートの活動資金に、残りを日本赤十字社を通じて寄付する。

復興コンサートは、同フィルの団員が被災地に出向いて演奏し、復興を精神的に支援する。時期や場所などは、被災地の状況に応じて計画するという。

チャリティーコンサートでは広上淳一さん、山下一史さんの指揮で、堤剛さん（チェロ）、小山実稚恵さん（ピアノ）、新進の三浦文彰さん（バイオリン）らが出演、ベートーベン「交響曲第7番」などを演奏する。チケットは5000円。問い合わせは事務局（03・3560・3010）。【梅津時比古】

あすの計画停電 実施きょう判断

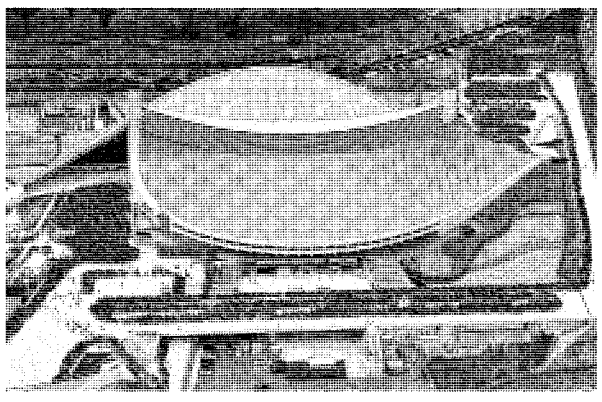
東京電力

東京電力は3日、地域ごとに交代で電気を止める計画停電を終日見送った。4日も回避する。5日に実施するかどうかは、4日に発表する。5日は気温が例年より低くなることが予想されている。暖房需要が増え、電力需給が逼迫すれば、8日ぶりに計画停電を実施する可能性がある。

3月14日から始まった計画停電は、第2グループの一部で3月28日に実施して以降は一度も行われていない。節電が広がっていることに加え、暖かい日が続いて暖房需要が低下していることが寄与した。東電は4月末までに計画停電をいったん終了させたい考えだ。ただ夏になれば、冷房需要の増加で電力不足に陥ることが確実な情勢で、計画停電を実施する可能性が高い。

×

東電は、計画停電の対象地域を25の小グループに細分化した詳細な一覧表を、同社ホームページ（http://www.tepco.co.jp/index-j.html）で都県ごとに公開している。また、都県名、市区町村名、町名・大字名とたどっていけば、自宅などの所在地がどの小グループに属するか分かる検索サービスもホームページ上で実施している。地域分けは変更になる場合があり、ホームページを日々更新する予定。問い合わせ専用ダイヤル（0120・925・433）は土日を含め24時間対応する。



ジャニーズ事務所の募金イベントで、国立代々木競技場第1体育館の周りに列を作る大勢のファン＝3日午後2時45分、本社ヘリから西本勝撮影

◆ジャニーズ募金に計38万人

震災被災者支援のため、人気グループSMAPなどジャニーズ事務所の所属タレントが1日から行っていた募金活動が3日、最終日を迎え、会場となった東京都渋谷区の代々木第1体育館前に募金に訪れた女性ファンらは連日10万人を超え、3日間で延べ約38万9000人に上った。

2日に続き募金箱のそばに立ち協力を呼び掛けたSMAPの中居正広さんは軽妙なトークで会場を盛り上げ、木村拓哉さんは「たくさんのみなさんのお力添え本当にありがとうございます」と会場を埋め尽くしたファンに感謝。メンバー5人がアカペラでヒット曲「世界に一つだけの花」「夜空ノムコウ」を披露した。

◆認知症110番

毎日新聞社と認知症予防財団の電話相談「認知症110番」（協力・アフラック）は、今週は4日（月）と7日（木）の10～15時。電話は0120・654874（老後心配なし）。

また財団と提携する順天堂大学医学部精神医学教室の医師による認知症相談室も開設中。順天堂大学に直接ではなく、右記フリーダイヤルで予約。患者を直接診察していないので、診断、投薬などの指示はできないが、認知症一般の医学的相談に回答することで、本人と家族の理解を深め、不安の軽減に努める。

サンデー毎日
4月17日号
特別定価380円
官邸・保安院・東電
フクシマ「10の隠蔽」
☆廃炉「極秘計画」に批判
☆民主と東電「赤い貴族」
☆耐乏生活を生き抜く智恵
☆天皇陛下とサンマの缶詰
☆野田正彰「救援の思想」
☆「3000高校」大学合格者数
（表紙は反町隆史さん）

皇居侵入容疑 39歳男を逮捕

皇宮警察坂下護衛署

皇宮警察坂下護衛署は3日、東京都渋谷区初台、自称タクシー運転手、松下和俊容疑者(39)を建造物侵入容疑で現行犯逮捕したと発表した。政府の震災対応への不満を記した天皇陛下あての封書を持っていたという。

容疑は2日午後10時半ごろ、皇居外周の内堀通りから堀（幅45メートル）を泳ぎ渡り皇居の石垣（高さ6・5メートル）をよじ登ったとしている。所持していたバッグの中に封書を入れていた。

背広姿で石垣を登る容疑者を警備中の護衛官が発見し、取り押さえた。【鮎川耕史】

神様がくれた 人の優しさ

遠くの被災地より

東海豪雨で被災

東藤蓉子さん(63)

＝名古屋市西区、新川訴訟原告団の一人

00年の東海豪雨では暗闇の中を胸まで水につかりながら、必死で小学校に避難しました。息子3人と夫は無事でしたが、自宅と実家が水につかり、家財道具や車4台を失いました。夫は豪雨の直前に皮膚が硬化する難病と診断されていました。復興の苦労で病状は悪化し、入院しました。水害直後も「大丈夫だ」と家族を励ましてくれましたが、入退院を繰り返し、2年後に亡くなりました。水害に夫の病気が追い打ちをかけ、最もつらい時でした。

水害が拡大したのは、国が改修計画で閉鎖する予定だった洗堰を放置したため、庄内川の水が堰を越えて新川へあふれ、堤防が決壊したからだと考えています。「なぜ堰は放置されたのか、明らかにしたい」と国などに損害賠償を求める新川訴訟の原告団に参加しました。天災だからとあきらめず、やれることはやりたかった。プライドを見せたかった。

7年前、コーヒー好きの夫の夢だった喫茶店を開きました。店では震災被災者の力になればと義援金を集めています。今回の被害の大きさを見ると、私にできることはないかもしれない。でも、もし声をかけられるなら「生きていてよかったと思える時が必ず来る」と伝えたい。水害後、自宅には友人やボランティアの方が連日訪れ、復旧を手伝ってくれました。「何で私がこんな目に」と内向きだった私が「神様は試練と同時に人の優しさもくれたのだ」と思えるようになりました。【聞き手・稲垣衆史】

Q&A

Q 低体温症が心配です

A 震えがサイン、すぐに対処を

国際山岳医の資格を持つ心臓血管センター北海道大野病院の大城和恵医師（循環器内科）に聞きました。

暖房もままならない避難所も多く、低体温症に陥る被災者が増えています。高齢者や子どもがなりやすく、健康な大人も栄養不足や疲労、水分不足の状態だと危険です。「もう少し」と我慢するうちに悪化するので、早めの対処が大切です。

最初のサインは手足の冷えや体の震え。兆候が出たら、まず体を温めます。床は冷たいので直接の接触を避け、毛布があったら1人でくるまるより2～3人で使った方が暖かく過ごせます。頭や首は熱が逃げやすいので帽子やマフラーを身に着けましょう。避難所内に運動会などで使うテントの屋根部分を組み立てたり、段ボールで小さい家を作ると冷気をかなり防げます。

食べ物で栄養を取るのも、体温を上げるのに有効です。体温が下がると脱水症状になりやすいので、水分補給も心掛けてください。

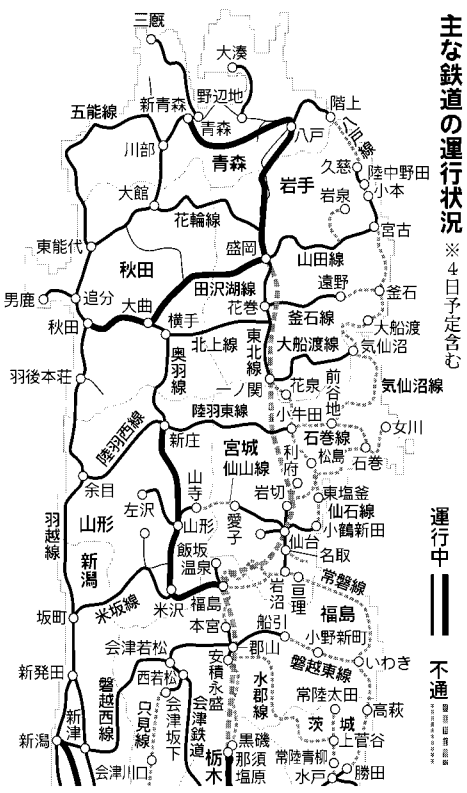
つじつまが合わないことを言ったり、ふらついたりするのは重症化のサイン。震えがなくなった場合、自力での回復は難しく、すぐ医療機関に搬送する必要があります。運べない状況なら、カロリーの高い飲み物を与え、首や脇の下などに人肌程度のお湯を入れたペットボトルを当てるなどして保温しましょう。不整脈を起こす可能性もあるので、丁寧に介抱することが重要です。【今井美津子】

罹災証明書の発行 自治体が受け付け

住宅復旧の公的支援などを受ける場合に必要になることが多い罹災証明書の発行申請の受け付けを、各自治体が始めている。必要な書類は自治体によって異なり、身分証明書や印鑑、被害の状況が分かる写真などを求める自治体もあれば、母印だけで受け付ける自治体もあるため、問い合わせが必要だ。

罹災証明は、被災した住民の申請に基づいて住宅などの破損状況を調査することが原則だが、岩手県は調査を省いて地域内の住宅を一括判定するよう各自治体に求めている。また、宮城県女川町など役所が被害を受け、受け付けができない自治体もある。東日本大震災の被害は広範囲にわたり、申請数も多いため、発行までに数カ月程度かかる自治体もありそうだ。【水戸健一】

主な鉄道の運行状況 ※4日予定含む



◆主な鉄道の運行状況◆

●新幹線
<東北新幹線>一ノ関―盛岡が8日ごろ、那須塩原―福島が今月中旬、福島――ノ関が今月下旬までに再開予定。盛岡―新青森、東京―那須塩原は運行
<秋田新幹線>盛岡―秋田で運行
<山形新幹線>福島―新庄で運行
●JR在来線の再開見込み
※4日は仙山線の仙台―愛子が運転再開予定。東北線の岩沼―名取は3日夜から運転再開
<東北線>本宮―福島、岩切―松島、岩切―利府が5日、福島―岩沼が7日、松島―小牛田が9日、花泉――ノ関が今月上旬。黒磯―安積永盛、小牛田―花泉が今月中旬
<釜石線>遠野―釜石が今月上旬
<常磐線>勝田―高萩が9日ごろ、亘理―岩沼が今月中旬、高萩―いわきが今月下旬
<仙山線>愛子―山寺が今月中旬
<仙石線>小鶴新田―東塩釜が今月中旬
<石巻線>小牛田―前谷地が今月中旬
<磐越東線>船引―小野新町が今月中旬
<只見線>会津坂下―会津川口が8日、会津川口―只見が今月中旬
<水郡線>常陸青柳―安積永盛、上菅谷―常陸太田が今月中旬、水戸―常陸青柳が今月下旬
●その他
<三陸鉄道北リアス線>宮古―小本、陸中野田―久慈で運行
<仙台市地下鉄>富沢―台原は運行
<阿武隈急行>保原―梁川は今月上旬、瀬上―保原、角田―槻木は今月中旬再開予定

ミニニュース

■アンパンマンミュージアム開業延期

JR仙台駅東口開発で集客の目玉だったアンパンマンミュージアムが一部被災し、22日の開業日が延期されることが分かった。東口にはプロ野球楽天のホーム球場があるものの、西口に比べ開発が遅れており、仙台市と地元企業が計7億円の出資を決め、活性化に着手していた。

JR仙台駅から徒歩10分に立地する「仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール」は、東北一円から年間120万人の入場者を予測していた。

■公営住宅の被災者受け入れ■

★被災者向け公営住宅等情報センター
フリーダイヤル 0120・297・722 （9～18時）
被災者が入居可能な全国の公営住宅、UR賃貸住宅などの情報を紹介する。入居は原則無料。希望先の住宅を管理する自治体などに電話が転送される。有料の民間賃貸住宅も案内している。

◆近隣都道県の避難者受け入れ先◆

<北海道>道外被災県緊急支援対策本部 ☎0120・113・926
<青森県>県生活再建・産業復興局☎017・734・9581
<岩手県>県内陸部の宿泊施設で受け入れ。県政策地域部の専用窓口☎019・629・5216
<秋田県>県被災者受入支援チーム☎018・860・4504
<山形県>県避難者支援班 ☎023・625・1605、1608、023・630・3100
<新潟県>県避難者対策班☎025・282・1747
<茨城県>県避難者対策班☎029・301・6735
<栃木県>相談窓口＝道の駅「那須高原友愛の森」 ☎0287・78・3033
<群馬県>県避難者受入れ支援センター ☎0270・26・9420～1、9423
<東京都>都総合防災部☎03・5320・4007
<神奈川県>県災害支援担当☎045・210・5970
<埼玉県>県避難者総合相談センター ☎048・601・2220
<千葉県>県の避難者センター☎043・223・3411
<山梨県>県支援対策室☎055・223・1519
<長野県>県の受入相談☎026・235・7407

◆主なバスの運行◆

<岩手県北バス>☎019・654・5814
盛岡―宮古は4日から12往復に増便する。5日から盛岡―秋田空港（2往復、予約制）を運行。盛岡―郡山は二本松を経由。
<岩手県交通>☎019・654・7755
釜石、大船渡、陸前高田、大槌の3市1町を除き4日から一般路線が通常運行になる（改正ダイヤ）。4日は他に、仙台―釜石で2往復の運行（予約制）を再開し、盛岡―大船渡を4往復に増便する。盛岡―陸前高田、盛岡―釜石、江刺―仙台、一関・千厩―気仙沼なども運行中。
<ミヤコーバス>☎022・771・5310
4日から仙台―釜石で2往復の通常運行（予約制）を再開し、仙台―気仙沼は6往復に増便する。利府―岩切は4日に終了。JR岩沼駅と白石市、山元、大河原町を結ぶ路線を運行。本塩釜―小鶴新田（6往復）、仙台―石巻（22往復）も運行中。仙台―多賀城は臨時延長している。仙台―郡山は二本松を経由。
<日本三景交通>☎022・354・5151
松島―岩切は4日に終了。仙台―多賀城は運行中。
<福島交通>☎024・531・2706（福島支社）
☎024・943・1651（郡山支社）
JRの復旧に伴い、福島―二本松は4日に運行終了。相馬地区を除き6日から一般路線が通常運行になる（改正ダイヤ）。郡山と那須塩原、若松、いわきを結ぶ各路線は増便した。他に伊達―仙台、郡山―二本松、白河―須賀川など。相馬―仙台、相馬―福島は新地町を経由。